

ニッセンケン煙台事業所  
サーモグラフィーを用いた性能評価試験のご案内  
ー モニターの実着用による保温性効果の“見える化”も可能に ー

■衣食住に関わる様々な製品・素材の温熱効果を“見える化”

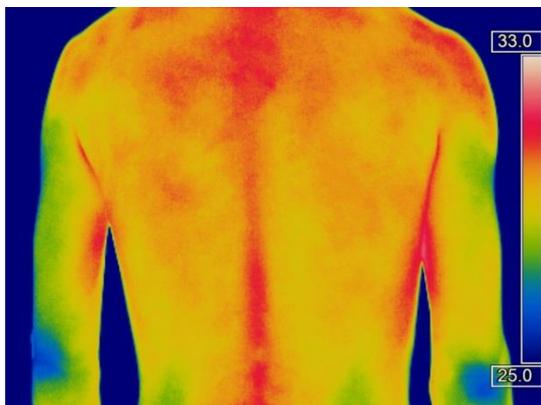
昨今、様々な機能を付与している製品が増えましたが、機能を単に数字で表示しているだけのものが多く、消費者にはその意味や効果が分かりづらいものも見受けられるのが現状です。サーモグラフィー試験は、加工品と未加工品との機能差を全体的に“見える化”する場合や、商品の温熱特性などを比較して画像として“見える化”し、消費者にその特性を分かりやすく訴求するのに大変効果的です。

一般財団法人ニッセンケン品質評価センターは、中国・煙台事業所の試験設備を新たに拡充し、生産地・中国国内での機能性評価を短納期で実施できるようにいたしました。試験の詳細等については、煙台事業所までお気軽にお問い合わせください。

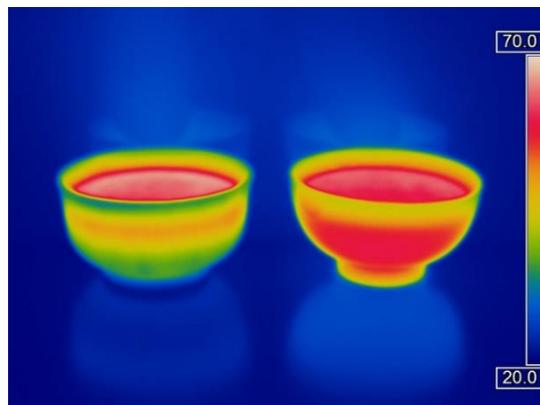
■【サーモグラフィーの活用例】について

活用例① 実際に人が衣料を着用し、身体の表面温度の画像を撮影することにより、その性能を“より見える化”した評価が可能。(図1)

活用例② 素材ごとや加工と未加工の性能差を“見える化”した比較試験が可能。(図2)



(図1) 発熱素材の衣類を着用後に撮影した様子



(図2) 木製と陶器製の器に同じ温度のお湯を入れて撮影した様子

ご要望に応じて測定条件の提案や動画での撮影も可能です。まずはお気軽に煙台事業所までお問い合わせください。

■試験対象

衣料品、食器・調理器具、住宅建材等、衣食住に関わる製品・素材全般の評価ができます。

本リリースに関するお問い合わせ先

煙台事業所へお気軽にお問い合わせください。 お問い合わせフォームからもお受けしています。

> [煙台事業所](#)

> [お問い合わせフォーム](#)